

「Innovation Field 2016」へのご招待

この度みずほ証券では、東京大学の学生・院生の皆さまにオープンイノベーションの魅力・醍醐味をお伝えし、今後の研究活動の一助としていただくため、弊社主催のフォーラム「Innovation Field 2016」にご招待いたします。当日は、他大学の学生・院生との意見交換の場も設ける予定です。プログラムに関心をお持ちの方は、是非参加をご検討ください。

記

- ・ 日 時： 2016年12月7日（水）10：00～17：30（集合時間9：30予定）
- ・ 場 所： JPタワーホール&カンファレンス
東京都千代田区丸の内2丁目7番2号KITTE4・5階
- ・ 概 要： ・「Innovation Field 2016」の大会場セッション聴講
・他大学の学生・院生との意見交換会参加（16：45頃～17：30）
・懇親会（17：40開始予定、19：10終了予定）
- ・ 募集人数： 20名
- ・ ご留意点： ・大会場セッション聴講と意見交換会参加は必須となります。
・懇親会参加は任意です。
・プログラム詳細は、別添をご参照ください。
- ・ 申込方法： 11月18日（金）までに、メールでお申込みください。
件名 「Innovation Field 2016 参加希望」
本文 1.大学名、2.学部・研究科、3.学年、4.名前、
5.連絡用メールアドレス、6.携帯電話番号、7.懇親会参加の有無
宛先 kifukoza@mizuho-sc.com
※参加者決定後、「連絡用メールアドレス」に当日の集合時間・場所、
連絡先等の詳細をお送りいたします。
- ・ その他： 昼食をご用意いたします。
- ・ 問合せ先： みずほ証券（株）市場情報戦略部 産官学連携室 石川
電話:03-5546-6508 メール：申込宛先に同じ

■ 個人情報等の取り扱いに関する注意事項 ■

本フォーラムの運営にあたり、頂戴した個人情報は、みずほ証券株式会社の個人情報保護に関する取組方針、取り扱いに準じて利用いたします。あらかじめご了承のうえお申し込み願います。

なお、個人情報の取り扱いにおける詳細につきましては、みずほ証券株式会社のホームページをご参照ください。

共 催

MIZUHO みずほ証券

KPMG あずさ監査法人

Innovation Field 2016

夢を現実に～成長への羅針盤

開催日 2016年12月7日(水) 9:20 開場 9:50 開会

会場 JPタワーホール&カンファレンス

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号KITTE4・5階

参加費無料

※事前登録制

《一般参加受付開始》

2016年10月17日(月)

*当イベントは抽選制となります。まずはWebサイトから参加をお申し込みください。ご参加いただける方は、11月末に当選メール、参加のご案内をお送りいたします。

▼お申込はこちらから▼

<http://innovation-field.com/>



※参加受付はWebからのお申込のみとさせていただきます。

オープンイノベーション推進による産業支援のために、要素技術、事業構想、政策支援はどうあるべきか。産官学各界より有識者をお招きし、最新の見地で、優れた先端技術を活用するための鍵となるオープンイノベーションの重要性、可能性をアップデートします。

Key Note 1

「イノベーションによる成長戦略 ～Together We Innovate GEMBA Worldwide」

グローバル化、市場ニーズの多様化が進む中、企業は既存の経営資源の限界を打破する戦略の構築と技術の革新が求められている

(公社)経済同友会 副代表幹事
コマツ 取締役会長
野路 國夫 氏



Key Note 2

I. 「医療ヘルスケアビジネスにおける破壊的イノベーションの衝撃」

Virtual Reality/ウェアラブル/3Dプリンター/AIがもたらすテクノロジーの未来

医師、医学博士
国際医療福祉大学大学院
医療福祉学研究所 准教授
(株)Mediaccel 代表取締役
杉本 真樹 氏



II. 「人工知能(AI)の現状と未来」

コグニティブ・コンピューティングをリードするIBM Watsonの最新動向と、コグニティブが実現する新たな世界

日本アイ・ビー・エム(株)
代表取締役社長
ポール 与那嶺 氏



日本アイ・ビー・エム(株)
常務執行役員
コグニティブ・ソリューション事業担当
松永 達也 氏



Panel Discussion 1

「イノベーション創出に向けた産官学連携の在り方」 産官学連携の在り方について、各界のキーパーソンが議論を交わす



ナノキャリア(株)
代表取締役社長
中富 一郎 氏



文部科学省
科学技術・学術政策局
産業連携・地域支援課長
坂本 修一 氏



経済産業省
産業技術環境局
大学連携推進室長
飯村 亜紀子 氏



東北大学
理事
矢島 敬雅 氏



京都大学
理事
阿曾沼 慎司 氏



みずほ証券(株)
取締役副社長
幸田 博人 氏

モデレーター: 日本経済新聞社 編集委員 関口 和一 氏

Panel Discussion 2

STARTUP X by NIKKEI 「日本のものづくり、世界へふたたび」 世界に挑む注目のものづくりベンチャーがビジネスモデルと戦略を語る



(株)カプク
代表取締役社長
稲田 雅彦 氏



テラモーターズ(株)
代表取締役社長
徳重 徹 氏

モデレーター: 日本経済新聞社 編集委員 兼 論説委員 村山 恵一 氏

この他、別会場において、下記のセッションを開催。(いずれも完全ご招待制。)

- 日本アイ・ビー・エムのオープン・イノベーション・プログラム「IBM BlueHub」によるスタートアップ企業と大手企業との革新的新規事業創出のご紹介。「自動車」と「ヘルスケア」の2テーマにて開催。
- みずほ証券戦略調査部がプロデュースするテーマ別セッション・パネルディスカッション。VR/AR、IoT、FinTech、素材といった最近話題の技術テーマの他、主要大学での事業化事例をご紹介。

*タイトル、講演内容、登壇者は現時点での予定となっております。予告なく変更となる場合がございますことをご了承ください。

特別協賛



協賛



後援



お問い合わせ先 03-6369-9984

(受付時間 10:00~17:00)
※土日祝日を除く

Innovation Field 2016 事務局 (株式会社アイ・エス・エス内)
mail: innovationfield2016@issjp.com

オープンイノベーション推進による産業支援のために要素技術、事業構想、政策支援はどうか。

ベンチャー企業を活用した産業競争力強化のためには、ベンチャー企業、大手企業、ベンチャーキャピタル、アクセラレーター相互のコミュニケーションが不可欠と、私どもは考えました。

そこで、先端技術を有するベンチャー企業と大手企業、ベンチャー企業間のビジネスマッチング・情報交換の場として、この「Innovation Field 2016」を開催する運びとなりました。産官学各界より有識者をお招きし、最新の見地で、優れた先端技術を活用するための鍵となるオープンイノベーションの重要性と可能性をアップデートします。

本フォーラムが、みなさまの成長の一助となりますと幸いです。

開催日 2016年12月7日(水)

会場 JPタワーホール&カンファレンス
(JR東京駅 徒歩約1分)

参加料 無料 完全ご招待制(大会場除く)

全体プログラム

中会場の詳細は裏面をご参照ください

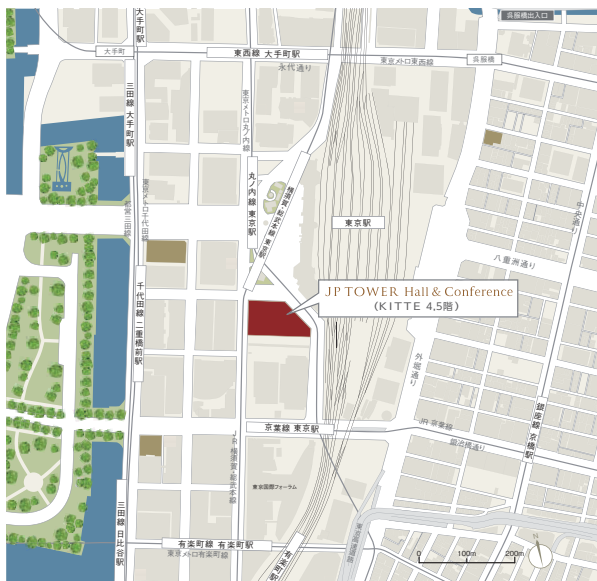
	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
大会場	Key Note 1 「イノベーションによる成長戦略 ~Together We Innovate GEMBA Worldwide」 (公社)経済同友会 副代表幹事 コマツ 取締役会長 野路 國夫氏	Panel Discussion 1 「イノベーション創出に向けた産官学連携の在り方」 ナノキャリア 代表取締役社長 中富 一郎氏 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長 坂本 修一氏 経済産業省 産業技術環境局 大学連携推進室長 飯村 亜紀子氏 東北大学理事 矢島敬雅氏 京都大学理事 阿曾 昭 慎司氏 みずほ証券 取締役副社長 幸田 博人氏 (フリー)日本経済新聞社 編集委員 関口 和一氏		Key Note 2 13:30~ 「医療ヘルスケアビジネスにおける破壊的イノベーションの衝撃」 医師 医学博士 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所 准教授 衛 Mediacell 代表取締役 杉本 真樹氏 14:00~ 「人工知能(AI)の現状と未来」 日本アイ・ビー・エム 代表取締役社長 ポール 与那栖氏 常務執行役員 松永 達也氏		STARTUP X by NIKKEI 「日本のものづくり、世界へふたたび」 テラモーターズ 代表取締役社長 徳重 徹氏 株式会社カブク 代表取締役社長 稲田 雅彦氏 日本経済新聞社 編集委員兼論説委員 村山 恵一氏 主催：日本経済新聞 電子版			
中会場A		Session 1 VR/AR		Session 2 大学セッション (東北大学、京都大学)		Session 3 IoT		Session 4 FinTech	
中会場B		Session 1 素材	Lunch Session 革新をもたらす最先端ロボット技術	DemoDay 1 【IBM BlueHub】Automotive		DemoDay 2 【IBM BlueHub】Healthcare			
ホワイエ	～ご登壇者、ご招待者のネットワーキングの場をご提供させていただきます～								

懇親会

19:30

於ホワイエ

Access



JPタワーホール&カンファレンス

〒100-0005

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号KITTE4・5階

- JR「東京」駅 徒歩約1分
- 東京メトロ丸の内線「東京」駅 地下道より直結
- 東京メトロ千代田線「二重橋前」駅 徒歩約2分
- 都営三田線「大手町」駅 徒歩約4分
- JR京葉線「東京」駅 徒歩約3分
- 東京メトロ有楽町線「有楽町」駅 徒歩約6分
- JR「有楽町」駅 徒歩約6分

◆ お問い合わせ先：みずほ証券担当部署 または
Innovation Field 2016 事務局 株式会社アイ・エス・エス内
〒108-0073 東京都港区三田3-13-12 三田MTビル 8階
TEL: 03-6369-9984 (受付時間 土日祝日を除く10:00-17:00) Mail: innovationfield2016@issjp.com

◆ 主催：みずほ証券株式会社、有限責任 あずさ監査法人
◆ 特別協賛：日本アイ・ビー・エム株式会社
◆ 協力：日本経済新聞 電子版

中会場のセッション構成

中会場 A

VR/AR

11:30-12:30

〈基調講演・パネルディスカッション〉

「新産業の勃興はいつか？ 先進企業に聞く VR の展望 (仮)」

■ご登壇者

(基調講演・パネラー)	NVIDIA Japan	橋本 和幸 氏
(モデレーター)	(株)パノラブロ	広田 稔 氏
(パネラー)	(株)ハシラス	安藤 晃弘 氏
(パネラー)	(株)桜花一門	高橋 建滋 氏

東北大学

12:45-13:40

東北大学による事業化推進の取組みと 大学発ベンチャーによる事業紹介

■ご登壇者

・ボールウェーブ(株)	(ご講演者を調整中)
・仙台スマートマシンス	(ご講演者を調整中)
・(株)TBA	(ご講演者を調整中)
・エーアイシルク(株)	(ご講演者を調整中)

京都大学

13:50-14:45

事業化を進める京都大学の研究

■ご登壇者

・南 一成 助教 (株)マイオリッジ 牧田 直大 代表取締役	ヒト iPS-心筋細胞の低コスト・高品質・安定生産技術の 開発と事業化
・梅野 健 教授	革新的 5G 通信技術の創出とその事業化

IoT

15:00-16:15

〈パネルディスカッション〉

「IoT 事業化への道のり - US・アジア・中東を例に日本を考える -」

■ご登壇者

(日本市場)	東京大学生産技術研究所 教授	野城 智也 氏
(US 市場)	AT&T ジャパン(株)	岡 学 氏
(US 市場)	Intel Capital Japan	浅田 賢 氏
(アジア市場)	インキュベイトファンド	本間 真彦 氏
(中東市場)	Cubic Micro (株) (Al-Futtaim PC)	中島 幸一 氏

FinTech

16:30-17:30

〈基調講演・パネルディスカッション〉

「ベンチャー？金融機関？事業会社？ 日本版 FinTech の本命はどこか (仮)」

■ご登壇者 (仮)

(基調講演・パネラー)	(株)マネーフォワード	瀧 俊雄 氏
(パネラー)	マネックスベンチャーズ(株)	高岡 美緒 氏
(パネラー)	(株)ナビゲータープラットフォーム	泉田 良輔 氏
(パネラー)	調整中	

中会場 B

素材

11:00-12:00

〈パネルディスカッション〉

「素材技術系ベンチャーを育む イノベーションエコシステムの構築」

■ご登壇者

(パネラー) (株)リコー	澤田 智裕 氏
(パネラー) ユニバーサルマテリアルズインキュベーター(株)	木場 祥介 氏
(パネラー) 横浜国立大学国際社会科学研究所教授	真鍋 誠司 氏
(パネラー) 調整中	

革新をもたらす最先端ロボット技術

12:10-12:50

「現場の最新ロボット技術はここまでの ～ MUJIN が起こすロボット革命」

■ご登壇者

(株)MUJIN CEO兼共同創業者	滝野 一征 氏
--------------------	---------

DemoDay (事業発表会)

13:00-17:30

「大手企業 × IBM × スタートアップ」 オープン・イノベーションによる 革新的事業の可能性



保有するデータやその他の経営資源のオープン化により新事業開発を志向する大手企業、それらを最大限に活用し、革新的事業の創出に挑むスタートアップ。最新テクノロジーを提供し、オープン・イノベーションを促進する IBM BlueHub が、下記 2 テーマについて推進するプログラムの DemoDay (事業発表会) を開催

1) For Automotive

13:00-15:00

■テーマ:自動運転社会に向けた、ビッグデータ解析とコグニティブコンピューティングの活用により生み出される新サービス
■参加企業(順不同):アルバイン(株)、(株)ゼンリン、(株)ゼンリンデータコム、アルプス電気(株)、ソフトバンク(株)、東京海上日動火災保険(株)
■協力企業:(株)アプトポッド
■参加スタートアップ(順不同):(株)ZERO TO ONE、Planetway Corporation、エスディーテック(株)、Arblet(株)、WINフロンティア(株)、(株)スイッチスマイル、(株)キューユー、(株)ハタプロ

2) For Healthcare

15:30-17:30

■テーマ:医療・介護・健康増進分野におけるビッグデータ解析とコグニティブコンピューティングの活用により生み出される新サービス
■参加企業(順不同):武田薬品工業(株)、ソフトバンク(株)、大東建託(株)
■協力企業:ヘルスデータ・プラットフォーム(株)、(株)スイッチスマイル
■参加スタートアップ(順不同、以下から選出された数社):
(株)クオリア、(株)テクニコル、エルビクセル(株)、(株)ジーンクエスト、(一社)プラス・ハンディキャップ、メドケア(株)、(株)PREVENT、QoLI(株)、(株)トラヴオス、(株)Z-Works、ユカイ工学(株)、イナサドットネット(株)、Planetway corporation、Arblet(株)

ランチセッション

日本アイ・ビー・エム オープン・イノベーション推進プログラム

大学セッション